

北陸地方のラインナップは初！ 地図ステーションナリー「mati mati」金沢を9月5日(火)発売 デザインのテーマは金沢ゆかりの“和菓子”

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、地図ステーションナリー「mati mati(マチマチ)」シリーズに、新しく金沢を追加し、発売します。2017年9月5日(火)から、金沢口フトをはじめ、各地の文具雑貨店・書店等で順次取り扱いを開始します。商品の地図柄に散りばめられたデザインのテーマは、金沢ゆかりの和菓子です。なお、「mati mati」シリーズのラインナップに北陸の都市が加わるのは今回が初めてとなります。



「mati mati」シリーズは、ゼンリンが長年蓄積してきた地図データ等を、緻密性や正確性といった地図本来の機能ではなく、デザインやグラフィックとして捉えた商品です。出身地や方言の話題と同じように、身近な街の地図柄を通じて人々の会話がうまれることを目指して企画しました。2016年1月のシリーズ発売以降、“地図柄グッズ”として好評いただき、この度金沢を加え、全13エリア52種類のラインナップとなりました。

各商品には、その街にまつわる文化・歴史などのテーマに基づき、マークやイメージカラーを地図デザイン上に表現しています。

【金沢】

テーマ: 和菓子

茶の湯の文化が栄えた金沢ではぐくまれた和菓子。アイコンには、梅の花の形をした和菓子を採用しました。

カラー: 和菓子の優しく淡い色合いをイメージ

※「mati mati」は、株式会社ゼンリンの登録商標です。



金沢
KANAZAWA

.....
和菓子



本件に関するお問い合わせ

■一般:

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

0120-210-616

<補足資料>

■「mati mati」商品ラインナップ

地図柄エリア	新発売	金沢
	販売中	丸の内、表参道、吉祥寺、福岡・天神、京都、梅田、神戸、横浜、仙台、札幌、名古屋、広島

商品イメージ	商品名	価格(税別)	仕様
	3LAYER mati FILE	各 380 円	(サイズ) A4 サイズ (H310 mm × W220mm)
	<ul style="list-style-type: none"> ●ゼンリンの地図データベースの「レイヤー構造」をイメージした、3 ポケット仕様。異なるデザインの 4 枚のシートが重なると、1 枚の地図が完成します。金沢は 3 枚目に、梅の花の形をした和菓子のマーク。 		
	STREET MEMO TAPE	各 430 円	(サイズ) 幅 27 mm、長さ 5m
	<ul style="list-style-type: none"> ●各地の有名な通りをモチーフとした、幅広タイプ。 ●実在する“通り”に落書きをするような楽しい気持ちでメッセージが書き込めます。 ●金沢は「百万石通り」(武蔵交差点～片町交差点)をモチーフにしました。 		
	MAP WRAP NOTEPAD	各 380 円	(サイズ) 177 mm × 177 mm、 (内容) 2 カラー × 10 枚 合計 20 枚
	<ul style="list-style-type: none"> ●使い勝手のいい、B5幅の正方形。 ●中紙は切り離しができ、便箋としてはもちろん、ラッピングペーパーや折り紙としても使えます。 ●昼と夜をイメージした「デイカラー」と「ナイトカラー」の 2 色入り。 		
	TRAVEL TAG FUSEN	各 480 円	(サイズ) 台紙 縦 390 mm × 横 80 mm (内容) ふせん 5 種 × 20 枚 計 100 枚
	<ul style="list-style-type: none"> ●形や素材、使い方も“まちまち”で実用的なセット。 ●ノートやガイドブックに貼って、旅行などの計画・記録に使えます。 ●家の形のふせんを貼るたびに、まるで本の上に街並みが広がっていくような様子を楽しめます。 		

■ デザインのもと住宅地図データ

「mati mati」のデザインは、住宅地図データがもとになっています。住宅地図と「mati mati」を並べてみると、ゼンリンの調査スタッフが一軒一軒歩いて調べた建物、道路などが同じ形状になっていることがわかります。



金沢市近江町市場付近の住宅地図



「mati mati 金沢」のデザイン

■ 女性社員プロジェクトチームが企画

購買想定層(20~30代の女性)と同年代の社員によるプロジェクトチームが、これまでの地図の「機能的価値」ではなく、地図柄や街の特徴に着目した商品として企画。女性ならではの視点での商品が実現しました。

■ 金沢は「mati mati」のふるさと

金沢市は、2015年9月に、当時企画をブラッシュアップしていく過程で、地図ステーションナリー(現・mati mati)を初めてテスト販売した、「mati mati」ゆかりの場所です。

■ “地図柄”に対するターゲット層の評価

「mati mati」シリーズのターゲット層である20~30代の働く女性約100名に対するアンケート調査の結果、「ゆかりのある場所の地図柄に興味がある」人は約9割、「地図柄そのものにも興味がある」人も約7割と、高い興味・関心があることがわかりました。その他、アンケート結果で得られた実際の声を参考にした商品企画を行いました。(当社調べ)

■ 主な取扱店舗

下記ホームページをご覧ください。

<http://www.zenrin.co.jp/goods/matimati/shoplist/>

■ 商品紹介ページ: <http://www.zenrin.co.jp/goods/matimati/>